

# 心と魂の叫びに耳を傾けて

\*\*\*ともに生きる人間になるように\*\*\*

## スピリチュアルケア研修会のご案内

\*\*\*\*\*

「スピリチュアルケア」は“生きるため”の援助です。  
人との関わりを深めたい方、病人や高齢者と関わる仕事やボランティアなどをされている方、家庭で病んでおられる方の介護に携わる方々のために研修会を実施いたします。  
今回はスピリチュアルケアの基本的な事柄や人間理解について学びます。

**講師： 大山 悟(日本カトリック神学院 東京キャンパス教授)**

### 第1テーマ「スピリチュアルケア入門・人間理解」

**内容：** 生きる意味・苦しむ意味や死ぬ意味、つまり存在そのものの意味を探求  
身体・知性・心理・心・スピリット・魂からなっている人間の理解  
(テキスト「スピリチュアルケア」序章・第1章・第2章)

**日時：** 2010年5月22日(土)9:30~16:30(受付9:00~)

**会場：** 仙台市福祉プラザ 10F 第2研修室(青葉区五橋5-12-2)  
(地下鉄五橋下車⇒南1番出入口、駐車不可)

### 第2テーマ「スピリチュアルな次元・スピリチュアルなニーズ」

**内容：** スピリチュアルライフとは  
身体・知性・心理・心・スピリット・魂の各次元の区別とそのニーズ  
(テキスト「スピリチュアルケア」第3章・第4章)

**日時：** 2010年5月23日(日) 9:30~16:30(受付9:00~)

**会場：** 仙台市福祉プラザ 10F 第2研修室

**\*申し込み締め切り： 5月15日(土)**

**\*受講料は1テーマの受講につき、**

**一般 5,000円 / 臨床パストラル教育研究センター会員 4,500円 / 学生 2,000円**

**(但し、締め切り後の申し込みは一般、会員共 5,500円、学生 2,500円)**

講師略歴 大山 悟(日本カトリック神学院 東京キャンパス教授)

- 1957 長崎県平戸市に生まれる  
1984 福岡サン・スルピス神学院卒業・カトリック司祭に叙階  
1986～1988 ローマ・グレゴリアナ大学にて哲学研究  
1996 ワシントン・カトリック大学にて哲学研究  
1997～2005 福岡サン・スルピス神学院長、臨床パストラル夏期講座企画担当  
2005～2007 ローマ・聖トマス大学にてトマス神学研究  
2008 福岡サン・スルピス神学院にて養成者、学務、講師  
2009～ 日本カトリック神学院 東京キャンパスにて哲学講義を担当。臨床パストラル夏期講座企画担当

1日研修会について

\*この研修コースは、全10回シリーズ・約1年半で修了する予定です。

\*この研修会は1テーマのみの参加でも、又どなたでも参加できます。但し、個人的な精神療法などは行っておりませんのでご了承ください。

研修会のテキスト

「スピリチュアルケア—病む人とその家族・友人および医療スタッフのための心のケア」

W. キッペス著 サンパウロ ¥2,415 取扱店⇒聖パウロ書店 TEL022-223-8639

主催： 特定非営利活動法人 臨床パストラル教育研究センター

東京都世田谷区瀬田一丁目28番2号

問い合わせ・申し込み:

特定非営利活動法人 臨床パストラル教育研究センター 東北ブロック

〒981-1102 仙台市太白区袋原1-13-2 小野照子 TEL&FAX 022-241-5029

E-mail oteruko@wmail.plala.or.jp

切り取り線

お申込みは、切り取らずにFAXをお願いします。郵送の場合は切り取ってください。

1日間研修会申込書 (No.を○で囲んでください)

(500円程度)

- |     |                               |            |          |             |
|-----|-------------------------------|------------|----------|-------------|
| I   | 第1テーマ「スピリチュアルケア入門・人間理解」       | 5月22日(土)   | 昼食希望     | 有 無         |
| II  | 第2テーマ「スピリチュアルな次元・スピリチュアルなニーズ」 | 5月23日(日)   | 昼食希望     | 有 無         |
| III | 懇親会 於： 研修会場                   | 会費： 2,000円 | 5月22日(土) | 17:00～19:00 |

氏名 \_\_\_\_\_

〒・住所 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_